



February
2012.2

Lions Club of Nagoya Honmaru

名古屋本丸ライオンズクラブ



歴史的界隈

蛇池(じゃいけ)

「蛇池(じゃいけ)」という名前の由来には、織田信長がかかわっています。この池の畔で大蛇が目撃されたという噂を聞いた織田信長は、家来や村人に池の水をくみ出させたり、自ら池に潜り大蛇を探したものの、見つけ出せなかったとか。以来、この池は「蛇池」と呼ばれるようになったそうです。また、蛇を助けた、惣右衛門の妻が出産後亡くなると、鬼神が乳母代わりをしたといいますが、そのことを知った惣右衛門がお礼に赤飯を炊いたという伝説が、現在は「横流し」の神事となり、毎年4月の第2日曜日に行われています。

お知らせ Information

3月12日(月)

理事会 10:00~10:30

於：ウェスティンナゴヤキャッスル

3月15日(木) 第843回例会

「CN35周年記念例会」

記念例会 16:00~17:30

祝 宴 17:40~19:45

於：ウェスティンナゴヤキャッスル「天守の間」

3月27日(火)

第844回例会(指名会) 18:15~19:45

於：ウェスティンナゴヤキャッスル

名古屋本丸ライオンズクラブスローガン

「奉仕に愛を、運営に和を」

334-A地区スローガン

「思いやりと熱き心で 感動の奉仕」

国際会長テーマ

「I BELIEVE ~ 信じる」

334複合地区スローガン

「奉仕の心をひとつにつなぎ 日本再生」

第839回 例会報告

(報告) L竹内 良男

と き：2012年1月10日(火) ところ：ウェスティンナゴヤキャッスル

出席率：会員数38名 出席率85% ファイン・ドネーション：¥281,358

本日は長寿祝いの新年例会です。

不景気の中とは言え、約1カ月ぶりに顔を合わせた会員同士がにこやかに「おめでとう!」「おめでとう!」の挨拶を交わす光景は正月ならではの見えないものだ。長寿祝いは傘寿のL木村、傘寿L平田のお二人ですが、残念ながらL木村は欠席されたが、L平田は元気な姿と声で挨拶をされた。

年男の挨拶にL岩間、L鈴木(日)が壇上に立ち今年の抱負を話されたが、とても6回目の辰年を迎えた年齢には思えないほど若々しかった。以前誰かが、現在は実年齢の8掛けだと話していたが正にその通りだと痛感した。恒例により、会長接待のお酒で会食も盛り上がり、楽しい新年例会を過ごさせて戴きました。一つだけ我儘を言わせて貰うなら、例年の如く新年例会ぐらいは15~20分時間延長の配慮があると良かったかなと思う。

宴たけなわの中、ライオンズ・ロアーL宮川、閉会宣言L中村とプログラムは進み2012年最初の例会が終了しました。



傘寿祝い L平田の挨拶▲



新年会「ウィサーブ」L鈴木(日)▲

第840回 例会報告

(報告) L酒井 清満

と き：2012年1月24日(火) ところ：熱田神宮会館

出席率：会員数38名 出席率74% ファイン・ドネーション：¥38,000

第840回例会は、昨年に続き招福例会を熱田神宮にて行われました。

例会前に神主の先導で御神殿前まで進み参拝し、その後、神楽殿に於いて御神楽を拝受しクラブを代表して会長L西岡が玉串を奉納されました。その後、熱田神宮会館に移り計画大会委員長L鈴木(貴)の司会で例会がスタートしました。会長挨拶では今年が良い事があると思いますと前置され、アメリカのある調査会社の工業企業関係の調査リストによると特許を取得した会社のベスト10に日本の企業が6社あったと日本の将来を好意的に見ていると明るいニュースを紹介されました。その後、第一副会長L花井のウィサーブで御神酒と食事を頂き定刻6時に「今年は災害の無い平和な一年であり名古屋本丸LCの益々の発展と、会員各位の来福を祈念します」と話されました。

会長L西岡が閉会挨拶をされ招福例会を終了しました。



第2副会長L山村のロアー▲



新しい神宮会館別館での例会▲

～LCIF300% 達成に至る～

努力の裏街道と人物本位を追ってみよう②

〈報告〉L鈴木 隆男

前回は、LCIFキャンペーンに於いて、世界No.1の偉業を達成された、木村名誉顧問について不十分乍ら述べさせて頂きましたが、第二弾、今回はその意志を継いで、目覚ましい活躍をされた、竹内ライオンについて、今回も人物本位にその業績に対する苦労話を紙面の許す範囲で追ってみたいと思います。

334A地区LCIF国際協調委員長及び334複合地区CSFⅡセクターコーディネーターとして7年間、途中愛知万博実行副委員長としても活躍された、正に強力な兵と申しましょう。委員長竹内ライオンは非常に責任感の強い、又筋道を通すリーダーとしての素養を備えた人である。更に、リーダーとしての最大の条件である心の中にある信念や確信をはじめとし、竹内ライオンを支えたのは自分に対する矜持ではなかったか、と私がみた限り、人物は謙虚にして高潔、と云って固苦しく無く適当にスマートで、しかもどんな複雑な難題も明快に解決する卓越した判断力、それこそが組織のリーダーの良き典型であると私は見ている。

2003～2004

334A地区LCIF国際協調委員長として活躍の場が与えられた。木村名誉顧問の世界No.1の時の信念「視力ファーストを通じて、失明を根絶する」を拝借、胸に刻みながら念仏に終わらぬよう、希求する方向へと、勇往邁進されたことが容易に理解することが出来る。

334A地区LCIF委員長としての活躍について不十分ながらも触れるならば、A地区は全く問題なしと思ひ込み、会議を開催、ところが意外にも8名のRCの内半数が無関心、更に其の内2名は反対と云う最初の難問に遭遇す。

納得さすには、資料を集め勉強を始めた。決論を述べるならば、自らが十分なる知識をもたねばと、8名のRCの内1名は最後まで反対であったが、RCが反対でも各ZC、又各クラブの会長がご理解や協力を頂いて、結果として1,500口(150万ドル＝当時の日本円換算約1億84万円)を集めることが出来た。と当時を懐かしく振り返られた。

2004～2006

334A地区日本国際博覧会実行副委員長として

の実績数あれど、文字制限のため二件をピックアップするならば、全地区から集めた資金3億円を、前ガバナーが年次大会にて万博協会に寄付することになっていたが、変更し、全国の恵まれない児童を、北海道～沖縄まで3,500名を招待することにした。選定方法は現地のLCに一任とした。(万博は最終的には多額の資金が余った)もしそこへ寄贈していたら世間からも笑いになっていた。LCのイメージダウンは免れないであろう。

2005～2008(3年間)

334複合地区CSFⅡセクターコーディネーター(全国16名にて構成されている)囚みに、複合地区構成は(A=愛知、B=三・岐、C=静岡、D=北陸三県、E=長野)一難去って一又一難、C地区は独自で献眼を継続的ACT実施、E地区は毎年フィリピンへ医師団を派遣している。その上今回の1人当たり5万円は大変厳しいものがあるとのこと。しかし、役目柄引く訳にはいかず、懸命の説得、「思う念願岩をも通す」の例への通り説得することが出来た。ここに至るまでに思いがけないハプニングが起きた。竹内委員長が壇上からご協力お願いのスピーチの最中妨害が入った。何と驚くなかれ、ガバナーであった。いやはや、ガバナーとして、否やライオンズメンバーとしてあるまじき発言、人格を疑うものであった。出鼻をくじかれた想いであった。消極的な態度に大いなるショックを受けたが、迷うべきではない。目前の一部での反対に目を覆われて、全体を忘れてはならない、これは、洋の東西を通じ、いつの世にも変わることはないリーダーの統率にあり、自身に聞かせる時もあった。

色々筆舌に絶するものがあつたが、所期の目標10億円を遥かに突破し、12億円以上のご協力で感謝している次第です。この7年間は極めて匆忙たる日々であった。「今振り返るにより思い出にと変わりました」とここまで語ってもらうのも執拗に質問を繰り返しても、自慢話になるからと云って多くは語られなかったが、時としてぼろりと洩らされる片言隻句のうちに4万言を尽くしても語り得ない思い出の深さが込められているのが感じられた。何んと言っても人材如何であると痛感す。

ローマは一日にしてならず…

…………… 2月 結婚記念日 ……………
WEDDING ANNIVERSARY

17日/L 児玉 圭史・早苗 様

…………… 2月 誕生日 ……………
HAPPY BIRTHDAY WITH FRIENDSHIP

4日/L 増田 修 9日/L 花井 国男
9日/L 木村 日出雄

第一号議案 四献 視聴力保護委員会より

- ①東海隣帯血バンクの支援金について
・本丸LCより2万円 ・他クラブ未定 (報告)
- ②中古メガネの発送について
・2月21日発送予定 ・送料10万円以内 (承認)
- ③献血ルームタワーズ20における献血ACTについて
・今日より場所変更
・3月25日ボーイスカウトを動員して献血を行う (報告)

第二号議案 YCE委員会より

- ・派遣生の帰国報告について
2月14日に第一例会にて清水君帰国 (報告)

第三号議案 国内事業部会より【資料①】

- ・CN35周年記念「障がい児者支援ボウリング大会」
収支報告について(別紙参照) (承認)

第四号議案 会員会則委員会より【資料②】

- ・新会員の入会について
L高畑スポンサーにより大木哲朗氏を推薦 (承認)

第五号議案 会計L山本より

- ・タイ洪水見舞金について【資料③】
愛知BKより50万円送金済
・中間決算【資料④】
(別紙参照) (承認)

第六号議案 計画大会委員会より

- ①クリスマス家族会収支報告【資料⑤】
・不足金87,928円は例会食事余剰金より補填
(別紙参照) (承認)
- ②元ガクサーを称える例会について(手土産2,000円)
L木村、L栢森 両ライオンに連絡、了解済み (承認)

その他 ①事務局員有給休暇について【資料⑥】

- ・1月19日(木) (承認)
- ②エゼル福祉会より評議員を出してほしいと要請あり
・評議員は会長とする
会議は社会福祉委員長でも可 (承認)

委員会報告

●IT-PR委員会 2012年1月24日(火)14:30~15:30

- 1.3月号内容について
①西区ジョギングACT
②中古メガネACT
③その他
- 2.4月号予定について
①CN35周年について
②その他

●第3回CN35正副部長会議 2012年1月25日(水)14:00~16:00

- 1.WNCに依頼の件
1月26日WNCに於いて委員長L竹内(良)、
副委員長L鈴木(貴)がWNC水野氏と詳細を打ち合わせする。
- 2.記念例会部会
①アトラクションについて…イベント会社大内社長より説明
②祝宴プログラム(別紙)委員長L竹内(良)より説明
③第3次組織表(別紙)を委員長L竹内(良)より説明
④当日の服装について
・男性=略礼服、腕章 ・女性=女性メンバーで相談
・家族=カジュアルな服装で可能
- 3.総務・財務部会
①記念品について……………WNC商品にて検討
②参加者名簿の作成……………副委員長L鈴木(貴)が担当する

- ③感謝状作成……………WNC大森社長1名
④目録の作成……………ボーイスカウト126団への助成金
⑤チャーターメンバーに対する記念品手配
⑥会員LLに対する案内状の発送(2月第一週以内)
⑦座席表と当日お礼状の作成
⑧腕章、席札、来賓リボンの作成

4.記念誌・外部関連部会

- ①記念誌・ACT発表(DVD)作成について
②記念例会、祝宴の写真撮影について……第3次組織表参照
③新聞社、マスコミに対する取材依頼……PR委員長L中村に依頼

●四献 視聴力保護委員会 2012年1月10日(火)16:00~16:50

- 1.東海隣帯血バンクの支援金について
他クラブの賛同はほとんどない状況であるが当クラブ
としては支援を行う(2万円)
- 2.中古メガネの発送について
2月21日名電ビル8Fの一室を借りて選別を行う(10:00~15:00)
会長L西岡から先方にご連絡頂き、今後の方向性を問う
- 3.献血ルームタワーズ20における献血ACTについて
3月25日に13:00~よりタワーズ20Fにて執り行う
3月1日~3月31日まで本丸LCの献血ACTとしてメンバーの
皆様から一人でも多く献血者を募ってもらい献血ルームに
献血をしに行ってもらおうことをお願いします。

金属スクラップ加工卸業 地球環境に奉仕します!

西原金属 (株)

代表取締役 L 西原 稔博

〒452-0862 清須市春日郷ヶ島78 TEL 401-1066 FAX 401-1065

塗装業 優れた技術、美しい環境づくり

(株) 平田塗装店

取締役会長 L 平田 昭八

〒451-0013 西区江向町3-8 TEL 524-0649 FAX 524-3645

金属プレス加工 製品に自信を持つ

(株) ハナイ

代表取締役 L 花井 国男

〒490-1113 あま市若白寺町中瀬津定寺4 TEL 444-3089 FAX 441-8992

新聞輸送 世界のニュースを運ぶナンバーワン

(株) 日新社

代表取締役 L 廣瀬 秀義

〒451-0082 西区大倉町1-34 TEL 522-0008

名古屋本丸ライオンズクラブ

| | | | |
|----------|------------------------|--------------------|--|
| 会 長 | 西岡 謙太郎 | 名古屋市中区丸の内一丁目17番19号 | TEL 052-202-9578 |
| 幹 事 | 高畑 敏彦 | あま市七宝町遠島上江越1530 | TEL 052-441-5418 |
| IT-PR委員長 | 中村 義枝 | 名古屋市西区枇杷島1-21-26 | TEL 052-551-2941 |
| 会報編集者 | 水野 和正 | 名古屋市東区秀野1丁目3番21号 | TEL 052-931-6651 |
| 事 務 局 | 名古屋市中区錦三丁目8番14号 名電ビル4階 | | TEL 052-959-2766(当LC専用) FAX 052-959-2872 |

この会報は再生紙を使用しています。